

九州りんご村の後継者不足について

地域活性推進課

■ 背景と問題意識

福岡県のほぼ中心に位置する嘉麻市は自然が豊かであり、盆地特有の寒暖の差が激しい地域でもある。平成18年（2006年）3月に山田市・稲築町・碓井町・嘉穂町が合併し嘉麻市となり、15年以上が経過しているが、合併前の地域独自の特色については変わらないところもある。中でも代表的なのは、九州りんご村を有する旧嘉穂町のりんご・梨の栽培である。

嘉麻市足白地域の九州りんご村は、馬見山の麓の寒暖差のある気候と、りんごの名産地である東北地方にはない日照時間の長さで、糖度の高いりんご作りに最適な土地であることから、九州では珍しくりんごが採れる地域として有名である。

この特性を活かす形で足白地域が立ち上げた「九州りんご村」は、梨狩り・りんご狩りを楽しめる九州でも珍しい「観光農園」であり、様々な観光客が訪れている、嘉麻市の希少な観光資源となっている。

足白地域の概要



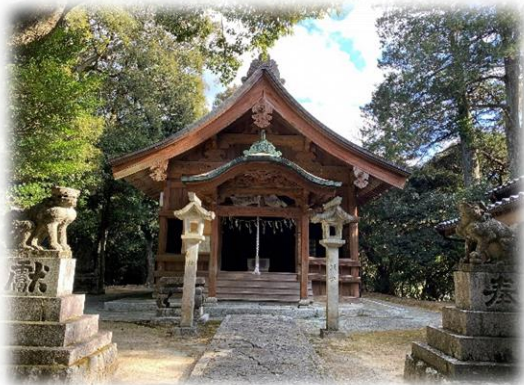
カホアルペ・K-WALL

平成 26 年 3 月に閉校した足白小学校校舎を農泊施設「カホアルペ」(R2 開設)、体育館をボルダリング施設「K-WALL」(H30 開設)として活用している。



馬見神社

源為朝が再建した嘉麻郡の総社
五穀豊穰を祈念する（出典 嘉穂町誌記載）



九州りんご村

馬見山中腹の斜面約 10 畝を利用し、地元の農家が梨、りんごを栽培している
筑豊自慢の観光農園



嘉穂アルプス

平成 28 年に日本山岳遺産認定
978m の馬見山は、県境ではない福岡県
のみの山として最大の高さを誇る



屏川の清流

一級河川遠賀川へ注ぐ河川の一つ
夏にはシャワークライミングが体験できる



御神所岩

馬見山の頂上付近にあって、高さ約24m
横幅約18m、その下方に小祠がある。
馬見神社の旧社の地。



鬼火焚き

毎年1月初旬に行われる地域の伝統行事。
無病息災を祈願して行われている。



また、この足白地域で収穫される「りんご」は、嘉麻市の特産物の一つとして愛されている。嘉麻市は、このりんご村の存在を背景に福岡県で初めて内閣総理大臣より「フルーツリキュール特区」として認定され、りんごのお酒「シードル」等に関する製造免許要件の特例を享受している*。また、りんご村果樹農家の加工品である「アップルパイ」は、万人受けする味とともに嘉麻市の逸品として定着している。

*酒類の製造免許要件の特例（酒税法第7条第2項）として、製造免許の要件のうち、最低製造数量基準の最低製造数量が6キロリットルから1キロリットルに緩和される。

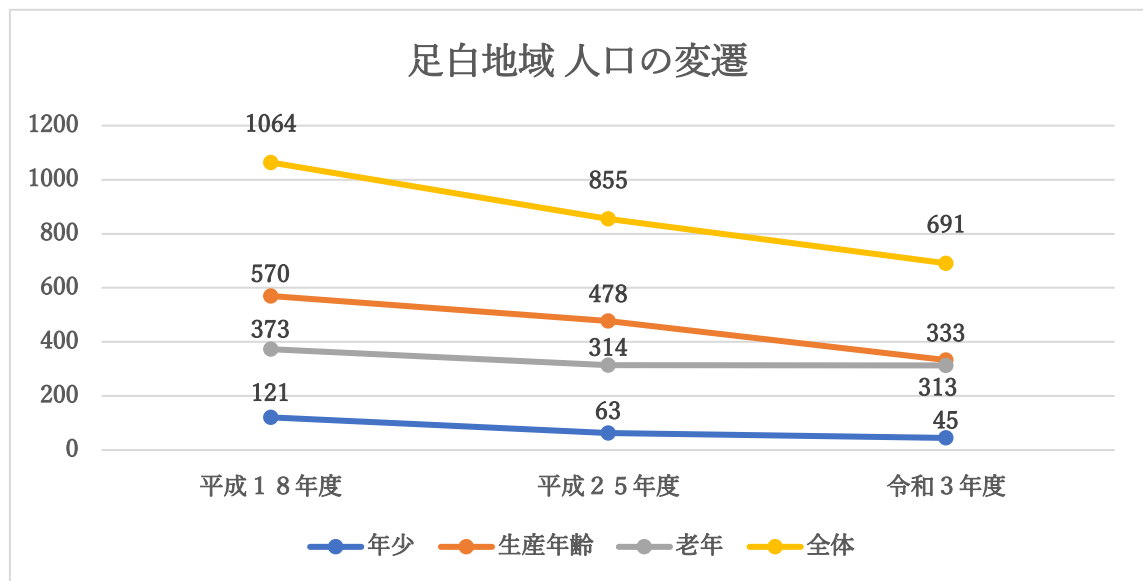
しかし、加速する嘉麻市の少子高齢化、若者の市外流出・地元農家就労者の減少等により、足白地域の果樹農家も後継者不足に直面。かつては13軒あった観光農園も、現在では5軒にまで減少。廃園して数年経過し、荒廃してしまった旧果樹園地も多数生まれてしまっている。

実際、果樹農家は重労働でもあることから、農家の現状を目の当たりにしている家族からは「農家を引き継ぎたくない」という声も多く、若者の流出に歯止めがかからない中、地元で別の働き手を探し続けることも厳しい状況にある。

廃園した旧果樹園地の一例（梨畑）



（梨を作らなくなって数年が経過しており枯れている状態）



足白地域アンケート（回答者142名【世帯へのアンケート】）

●あなたは、この地域・集落に愛着がありますか。		
項目		回答数
1	ある	112
2	ない	8
3	わからない	20
4	無回答	2
計		140
●地域の課題はなんだと思いますか？ （複数回答可）		
項目		回答数
1	高齢化による人口減少	112
2	交通手段がない	83
3	雇用の場がない	73
4	買い物が不便	84
5	空家が多い	29
6	農業の後継者不足	82
7	拠点施設（公民館等）がない	22
8	その他	6
計		491

●地域の強みは何だと思いますか？ (複数回答可)		
項目		回答数
1	地域のつながり	68
2	米など地域特産品	42
3	歴史的資源	16
4	自然環境（馬見山・屏川）	103
5	なし・リンゴなどの果樹	56
6	農泊施設 （嘉穂アルペ・ボルダリング）	41
7	その他	6
計		332
●地域の人口減少対策として何が必要と思いますか？（複数回答可）		
項目		回答数
1	働く場所（企業誘致）	84
2	農業の振興（後継者対策）	73
3	買い物対策	56
4	子育て支援	43
5	通勤・通学対策	36
6	医療・福祉の充実	49
7	空家の利活用（移住者の増加）	52
8	その他	4
計		397

とはいえ、足白地域のりんご村は、地元の農家が試行錯誤を繰り返し、時間・お金・労力を費やして作り上げた他の市にはない観光農園である。

嘉麻市としても、市の目玉の一つとなるこの観光農園を盛り上げることは、持続可能な地域づくりを進めるうえで不可欠と考えており、この希少な観光資源を無くさないためには、担い手不足・後継者問題の解決の道筋をつけていきたい。

以上を踏まえ本プロジェクトでは、新たな果樹農家（りんご農園）の担い手を見出し、

足白地域にすでに現存する地域の「廃園」を再活用する形で、りんご村の農家を増やせるモデルの実現に向け、革新的な施策のグランドデザインを提言頂きたい。

■ 本プロジェクトで検討・提案いただきたいこと

本プロジェクトでは、「足白地域の廃園を活用し、5年後に新たな果樹農家（りんご農園）が3件増えている状態」を実現するための、実践的かつ画期的な施策のグランドデザインを提案頂きたい。

- ・観光農園が持つ特色の一つとして、市内外の方が訪れ、交流し、リピーターとなる等、嘉麻市の関係人口、交流人口の増加につながる事があげられる。嘉麻市としては、この施策の結果、多様な果樹農家が参加することで九州りんご村の魅力が高まり、観光地として交流人口の拡大にも資することも期待したい。

- ・そのためには現、就農者や、新規就農者が継続していけるような観光農園になることが肝要であることから、果樹農家として定住してもよいと思えるような嘉麻市の果樹農業独自の魅力・ここにしかないもの・他と比較して勝るものなどについても調査研究頂き、地元で働いている職員では思いつかない既成概念に囚われない発想で施策提案していただきたい。

- ・また、新規就農者が成功し足白地域の観光農園が復興していくためには、地元の方々や地域全体の協力が欠かせない。本プロジェクトでは地元の方々にも丁寧にヒアリング頂き、潜在課題を洗い出しするとともに、皆が盛り上がり、協働して目指すことができる、足観光農園興に向けた実践的かつ画期的な施策デザインをお願いしたい。

なお、施策検討に当たっては、以下の点について留意頂きたい。

1) 「果樹農家希望者」の探索と嘉麻市への就農訴求方法

嘉麻市としては、新たに参画していただける果樹農家候補者は、果樹育成に思いがある（または精通している）だけでなく、地域行事などに積極的に参加して、地域の発展を担っていただけるような人材が理想と考えている

したがって今回は、敢えて「果樹農家になることに潜在的に関心がある層」に焦点を絞り、そういった方々に嘉麻市へ移住・果樹農家を開始頂けるような仕組みを作りたい。



・本プロジェクトでは、果樹農家への関心がある人材は全国にどの程度存在し、どのようにリーチし、その先にどのような仕掛け/プロセスがあれば嘉麻市の果樹農家となってもらえるのか、その探索方法と訴求手段、必要な仕掛けについて提案していただきたい。

提案にあたっては可能であれば独自のコミュニティなどを用いて、果樹農家関心層とはどういう人材で、どのようにリーチしうるのか、その構想を練っていただきたい。

・また、果樹農家(潜在)関心層が実際に果樹農家になっていくプロセスやパターン、実際に就農するまでの潜在ニーズや必須条件について、既に果樹農家になっている方々へのインタビュー等を通じて、具体的に解明頂きたい。

・さらに、そうした層へ嘉麻市の魅力の訴求方法を具体化するため、嘉麻市への移住者等にもヒアリングし、何が魅力で移り住んだのか、また、なぜその職に就いたのかなど、“嘉麻市の魅力”が基となったプロセスを調査検討していただきたい。

2) 廃農園の利活用を前提とした果樹農家就農モデルの構築

果樹農家希望・関心層の方々に果樹農家として嘉麻市に根付いてもらうためには、果樹栽培できる土地はもちろん、その土地の住民、同業種の農家などの協力が必要となる。

今回は、宮小路地区（馬見山中腹の斜面約10ヘクタール）にある廃園となった果樹園（梨畑）の再活用をモデルケースとした施策提案をお願いしたい。

（市職員と土地所有者の事前の会話の中では、素晴らしい提案があればこの土地をりんご農園として再活用する意向があることは確認済みである）

施策検討にあたっては、あらかじめ土地所有者の悩みや意向を聞き出し、果樹農家として就農するためにはどういったことが必要なのか、構造課題を調査するとともに、果樹農家希望者と土地所有者の悩みが双方解決しうる方策について織り込んで頂きたい。

なお、参考までに果樹園就農以降の時間軸を示すと、りんごは苗木を植え始めてから実がなるまで4～5年かかり、大事に育てると数十年間は実らせ続けることが可能である。梨は実がなるまで2～3年かかり、15年目が梨の寿命だが、同じく大切に育てると数十年実らせることも可能である。

3) 施策検討の前提条件・制約条件等

(施策設計の前提となる予算・制約条件)

予算総額 (年間) : 最大50万円

投下できる人員 : 職員2人程度

(それ以外に考えられる活用可能な制度)

・就農支援補助金 (農林水産省が49歳以下の新規就農者に (機械や施設を購入する) 初期投資で最大1000万円、その他交付金 (使い道自由) として月最大13万円を支援する制度。

以 上

※ 参考資料

経営耕地面積		(単位：アール)				
区	分	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
経営耕地総面積		179,659	174,700	166,696	145,500	141,677
田	稲を作った田	141,665	112,800	109,751	98,200	104,999
	うち二毛作をした田	7,112	6,100	4,283	5,600	5,306
	稲以外の作付	10,830	16,300	29,571	21,400	13,254
	作付なし	9,139	26,300	16,427	16,800	15,804
	計	161,634	155,400	155,749	136,400	134,057
樹園地	果樹園	7,676	6,000	5,593	4,400	3,172
	茶園	3	-			
	桑園	10	-			
	その他	447	400			
	計	8,136	6,400	5,593	4,400	3,172
畑	普通畑	5,945	9,800	3,498	2,800	3,020
	牧草専用地	1,725	1,000	342	-	100
	作付なし	2,219	2,100	1,514	1,900	1,328
	計	9,889	12,900	5,354	4,700	4,448

(資料：産業振興課 農林業センサス)

農作物収穫量

(単位：t)

区 分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
水 稲	…	4,680	4,620	4,860
麦 類	236	293	424	574
大 豆	15	29	68	50
野菜	い ち ご	90	124	120
	ト マ ト	156	116	150
	キ ャ ベ ツ	6	4	4
	ブ ロ ッ コ リ ー	110	41	16
	ほ う れ ん そ う	-	-	-
	ア ス パ ラ ガ ス	9	…	…
	た ま ね ぎ	-	-	-
	ス イ ー ト コ ー ン	2	…	…
果樹	日 本 な し	209	150	118
	り ん ご	50	40	17
	ぶ ど う	18	17	21
	い ち じ く	…	25	31
	キ ウ イ フ ル ー ツ	…	-	-
花き		…	1,574	1,641

(資料：農林振興課 農林水産統計年報及び福岡県農業統計調査)

嘉麻市の果樹栽培

りんごの種類

- 夏あかり（シャキッとした食感とさっぱりとした甘酸っぱい味）
- つがる（酸味と甘味のバランスが良い）
- 秋映（真っ赤でジューシー）
- 陽光（真っ赤で大きく食感が良い）
- シナノスイート（酸味が少なく、甘味が強い 果汁が多く食感が良い）
- 新世界（真っ赤っか）
- シナノゴールド（固くて酸味が強いが、果汁は多い）
- ぐんま名月（甘くて黄色いリンゴ）
- ふじ（リンゴの代表格）
- 赤城（甘味の方が強く果汁は多い）

梨の種類

- 幸水（芯が小さく、甘みが強い）
- 豊水（果汁が多く、酸味と甘味が強い）
- 二十世紀（見た目が青く、程よい酸味）
- 新高（甘く歯ごたえのある食感）
- 新興（果汁が多くて柔らかめ、酸味と甘味が調和している）

(参考) 最先端の農業では I T を駆使したスマート農業も行われている

(一例) 農業用ドローンを使った様々な用途

- 農薬や肥料の散布・・・必要な時期に必要な量を効率的に散布
- 受粉・・・手作業で行っていた受粉の作業を空中からの散布により省力化
- 画像分析・・・葉の色や虫の付き方などをチェックして育成状況や病害虫の発生などを可視化→農薬、肥料の散布量に反映
- 鳥獣被害対策・・・カメラによる生息実態の把握や見回りなどの負担を軽減